市庁舎建設事業 ~市民ワークショップ(WS)について~

市庁舎に設置する『市民利用スペース (①市民窓口②福祉センター③文化センター④展望回廊)』に対する市民の意 見や要望を取り入れ、設計に反映するた

め、ワークショップを開催しました。



(1) 市民 WS の検討事項 ※WS の流れの詳細は市ホームページに掲載

〈第1回: 令和元年11月21日(木) >

- ・事業の経緯と概要、計画案(提案概要)についての説明
- ・市民窓口、待合、『市民利用スペース』に関する意見交換

〈第2回: 令和元年12月2日(月) >

・『市民利用スペース』に関する意見交換

〈第3回:令和元年12月18日(水)〉

・『市民利用スペース』に関する最終意見交換とまとめ(平面図を用いたゾーニング)

(2) 意見交換の流れと主な意見等

<参加者への事前アンケート(市民利用スペースをはじめとして)>



〈第1回〉

モノについて

・市民利用スペース等に関する「こうして欲しい、あると便利、助かる」





〇主な意見等

窓 口

- ・案内をわかりやすくしてください
- ・プライバシーを守られる窓口や記載台が良い
- ・窓口を増やしてほしい
- ・身障者に配慮した窓口であること
- ・フリーWiFi などの通信環境を整えるべき
- ・待ち時間が活用できる工夫がいる

空間

- ・明るく開けた空間でありたい
- 行きやすく、いつでも使える市民スペースがあると良い
- ・最上階は市民に開放すべき
- ・アクセスの良い駐車場にしてほしい
- ・プライバシーが確保される空間であること

サービス

- ・相談員やコンシェルジュによる案内があると良い
- ・窓口手続きの予想待ち時間が表示されると安心できる
- ・キャッシュレス化や電子申請への対応が求められる
- ・休日にも庁舎を利用したい

そ の 他

- ・様々な金融機関に対応した ATM が設置されると助かる
- ・コンビニやカフェ、食堂等があれば利用したい
- ・電子案内板をはじめとした、わかりやすい案内表示があると良い
- ・トイレの数を増やし、設備の機能も高めてもらいたい
- ・キッズコーナーは広く、安全な場所に配置してください
- ・市民休憩スペースが充実するよう工夫してください

<第2回>



コトについて

・市民利用スペース等に関する「こんなことをしたい、使いたい、居たい」





〇主な意見等

市民窓口	福祉センター(社協)	文化センター	展望回廊
・避難時のための柔	・2 階までをつなぐ	・大きさの変更でき	・ガラス張り等に
らかい床	スロープ	る広い畳部屋	よる眺望の充実
・バリアフリー	・地産材の使用	・大会議室の設置	・望遠鏡の設置
・わかりやすい案内	 ・オープンな会議室、 	・チャレンジショッ	・飲食販売や飲食ス
・手続きが一度で済	調理室	プスペースの設置	ペースの設置
むような窓口	・防府らしさのある	・文化活動の発表の	・インスタ映えスポ
・待ち時間の有効活	キッズスペース	場としての設え	ットにもなる特徴
用	・土日祝日に使用で	・土日祝日夜間利用	のある設え
・癒しの空間	きるスペース	できる設備を導入	・市民、職員誰でも
・防府の特産品コー	・災害時に十分なス		利用できる場所
ナー	ペース		
・スクリーン等でイ	 ・ボランティア活動 		
ベント情報を掲示	の案内システム		

<第3回>

コトを空間へ

・4 つのエリアごとの平面図を用いた「コト」のゾーニングと意見のまとめ





〇主な意見等

市民窓口	福祉センター(社協)	文化センター	展望回廊
「新しい防府の顔」	「福祉と防災のまち」	「学びの場"みちざね"」	「幸せます広場」
・チャレンジショッ	・福祉センター(社	・3 階よりも低層の 1	(好きになるわくわ
プ、キッズスペー	協)を福祉棟 2 階	階と2階に設置	くする場所)
スの設置	から1階へ(災害	・9 階に情報展示コ	・防府の魅力発信
・防府の物が買える	時や貸出品への対	ーナー	・郷土料理レストラ
コンビニ	応も)	・土日や夜間も開館	ン
・タッチパネル式の	・可動式会議室	・ガラス張りでステ	・ライトアップ
案内板	・キッズコーナーや	ージのある大会議	・佐波川の水を使っ
・手続きの予約シス	キッチンコーナー	室(WS やミニ披露	た足湯の設置
テムの導入	 ・企業紹介コーナー	宴にも対応)	
・防府(山口県)の	・ボランティアの情		
情報コーナー	報発信コーナー		

(3) 基本設計 (案) への市民意見の反映

市民ワークショップ(令和元年 11月 21日~12月 18日)、障害福祉関係団体との 意見交換会(令和元年 12月 24日)及びその他の団体要望等を取りまとめて検討し、 新庁舎の整備方針並びに設計テーマに基づき、これらの市民意見等を、現在作成中の基 本設計(案)に反映する。

« 市民ワークショップの意見の検討状況 »

市民窓口

・チャレンジショップ等のスペースの設置やコンビニエンスストア機能の 導入を見据えて検討する。

福祉センター

・福祉センター(社協)を福祉棟2階から1階に変更するとの意見について、 県から市民の意向に沿った対応が可能との考えが示されたことを受け、 庁舎低層部との機能融合(市福祉関連部署との連携等の利便性やボランティ ア活動の効率性)や動線の考え方を中心とした検討(山口健康福祉センターを 1階に設置する場合との比較)を行う。

文化センター

・文化センター機能は、土日や夜間利用時のセキュリティ確保や運用の利便性 等の観点から、可能な限り分散配置を避け、最上階への機能集約を図る。 大会議室には、市民活動の発表の場となるよう舞台装置等の導入を検討する。

展望回廊

- ・カフェ (調理実習室機能) などの飲食スペースのあり方については、 集客をはじめ、採算面での課題を含めて検討する。
- ・防府市の魅力を学習でき、情報発信できる機能の導入を検討する。

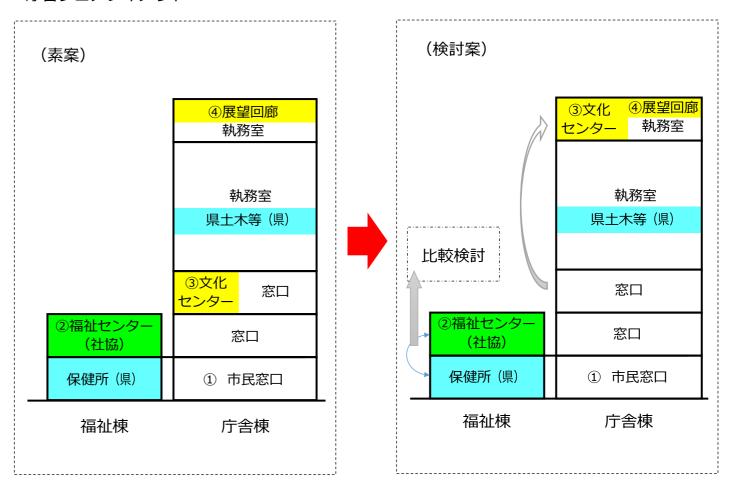
そ の 作

・執務空間のレイアウトの効率化等による延床面積の圧縮等を検討すると ともに、障害福祉関係団体との意見交換から得られた意見を踏まえ、 福祉関連団体をはじめとして、市民と共用できる会議室の設置を検討する。

将来的な計画

・最上階は、将来的に議会フロアへの転用を計画しているため、天井高を適切に設定した議場(傍聴席を含む)への転用空間をあらかじめ整備するとともに、委員会室や議員控室などの諸室を配置する有効面積を十分に確保する。
・議会フロアへの転用を前に、文化センター機能を移転させる必要があるため、今後の伸展が見込まれる AI などの技術を活用した市役所業務の自動化や省力化の動向を想定し、執務室のうち、文化センターへの転用が適切かつ有効な空間等について検討する。

■庁舎フロアレイアウト



● 今後の予定

基本設計(案)に対するパブリックコメントの実施

- ・2月下旬から3月下旬までの一か月間
- ・2月中旬に議員説明会を開催

 \downarrow

- ・基本設計確定 → 実施設計(令和2年度)
- ・解体・建設工事(令和3年度~)
- ・新庁舎の供用開始(令和6年)